



≪今年の総合的な学習の時間に行う地域貢献活動のアンケートに答える3年生

本校では、総合的な学習の時間で地域学習を行っています。

1年生では、飯網町についての調査活動を通して地域を知る活動を行います。

2年生では、町内で働く人たちから話を聴いたり、実際に仕事を体験したりします。

3年生では、自分たちで考えた地域貢献活動を行い、地域に発信します。

6月26日の地域貢献活動のアンケートをもとに、今年の3年生の地域貢献活動の内容が次のように決まりました。

【町の環境整備】

清掃、ごみ拾い、花植え（企業とコラボ）、人が集まる場所づくり、空いている場所の再利用など

【ボランティア・交流】

高齢者・園児との交流、地域ボランティアへの参加、音楽隊や企業とコラボなど

【町巡り・案内】

ランニング・ウォーキングコースづくり、景色の良いところや観光案内など

【飯網魅力発信】

飯網町 PR（移住者を増やす）、お店や駅前の情報発信・ポスター、SNS や動画での発信など

【リンゴの魅力発信】

リンゴ農家のお手伝い、リンゴを使った料理、リンゴ PR など

【リユース・リサイクル】

着物のリサイクル・リユース商品の制作・染物など

3年生のアンケートを見ると、飯網町の良さには「自然豊か」「優しい人が多い」「あいさつがとても活発」などの意見が多くありました。その理由に「地域の人がとにかく優しい。学校帰りにお帰り、どうだったなどと声をかけてくれる人がたくさんいて温かい気持ちになれる」という意見がありました。

また、地域貢献活動について「遊べる場所はあまりないけど、人を身近に感じられる優しい地域だと思う。どこかへ行っても帰ってきたいと思える。地域の良さは自然が豊かでリンゴがおいしい。保小中が近いからもっと子供が増えて欲しいし、楽しんでもらいたい。伸ばしたいところはリンゴ、野菜、お米などがおいしいことをもっといろんな人たちに知ってもらいたい」と自分の考えを書いている生徒がいました。

これからの地域貢献活動を通して、自ら課題を見つけ、考え、判断しながら、様々な人と関わることを通して、自分の生き方について考えて欲しいと思います。